

中国近郊農村の農地転用と農業の存在意義(下) : 青島郊外萊西市農村の調査事例

著者	石田 浩, 圖左 篤樹, 北波 道子
雑誌名	關西大學經濟論集
巻号	54 1
ページ	19-38
発行年	2004-06-15
その他のタイトル	On Industrialization and Urbanization of Qingdao Suburban Villages in North China (II)
URL	http://hdl.handle.net/10112/12692

論 文

中国近郊農村の農地転用と農業の存在意義（下）

—青島郊外萊西市農村の調査事例—

石 田 浩
 圖 左 篤 樹
 北 波 道 子

- I. 問題の所在
- II. 都市近郊農村の農地転用と農業経営
 1. 青島郊外萊西市農村の経済概況
 2. 萊西市李権庄鎮大河頭村の経済概況
 3. 萊西市水集街道前塢格庄の経済概況
- III. 都市近郊農業と農家収入—農家インタビュー—
- IV. 都市近郊の農家経済と農外就労—農家アンケート調査—
 1. アンケート調査とアンケート農家概況（以上、第53巻第4号）
 2. 農家経済と農外就労
- V. 都市近郊農村の農地転用と農業の存在意義（以上、本稿）

2. 農家経済と農外就労

農家経済の主要な収入源は一体何であろうか。図8を見ると、最多は農業収入であり、79戸の43.4%を占めている。次が出稼ぎ（打工）の76戸（41.8%）で、副業12戸（6.6%）、商売6戸（3.3%）、正式工4戸（2.2%）、臨時工3戸（1.6%）、その他2戸（1.1%）と続く。つまり、農家収入の中心は農業と打工であり、両者を合計すると85.2%となる。図9から収入別に農家戸数を見ると、5千～1万元が最多の40戸であり、次が1万～1万5千円の30戸で、1万5千～2万元の24戸、0～5千円の21戸と続き、2万元以上は13戸（10.2%）と少ない。本村の農民1人当たり平均収入が3,680元であることから、家族2人であれば7,360元、3人では1万1040元、4人で1万4720元となり、平均は5千～1万5千元に収まり、概ね一致する。

収入の内訳を表13から見ると、農業では1千～6千元に97戸の75.8%を占め、副業では0～1千元に116戸の90.6%、商売では同じく0～1千元に119戸の92.9%、その他では0～1千元に118戸の92.2%が占めており、農家収入は各種様々な収入の総計である。ただし、農外就労は0～1千元に37戸の28.9%、3千～6千元に26戸の20.3%、6千～1万元に27戸

図8 主要収入源（複数回答）

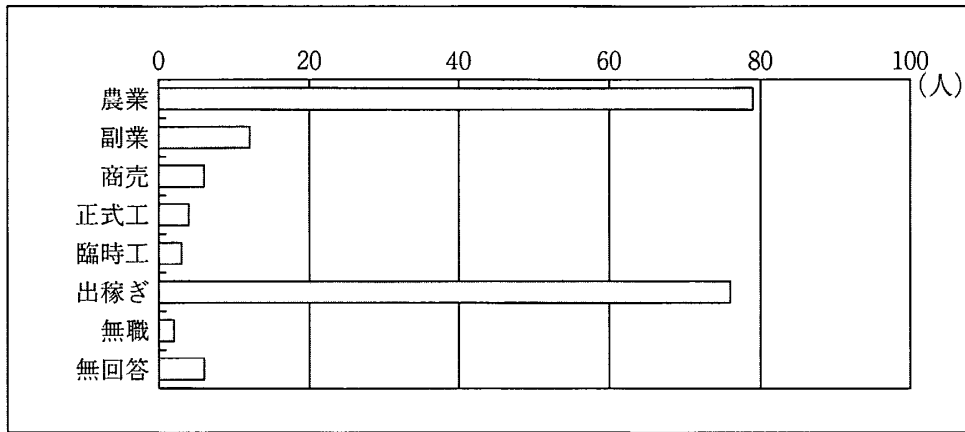
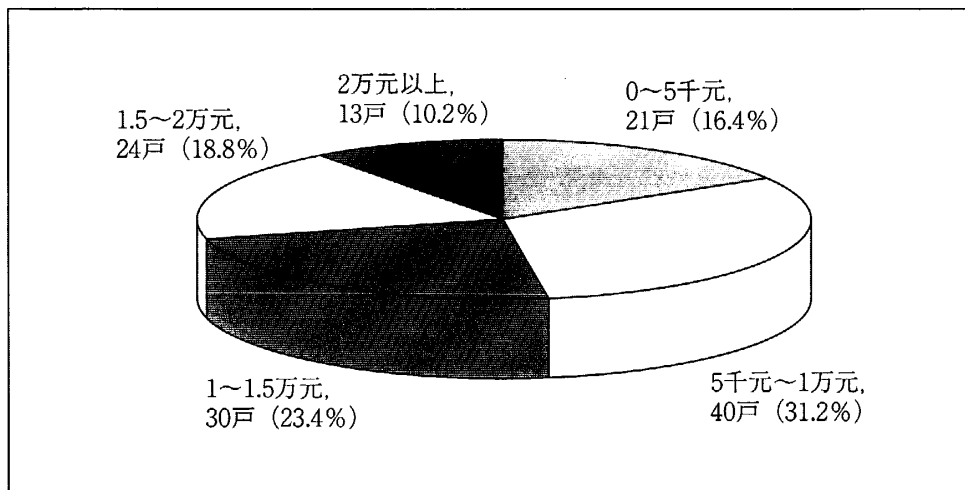


図9 年総収入別農家戸数



の21.1%、1万元以上に35戸の27.4%とかなり分散しており、農家経済の豊かさは農外収入（出稼ぎ）の多寡によって左右されている。

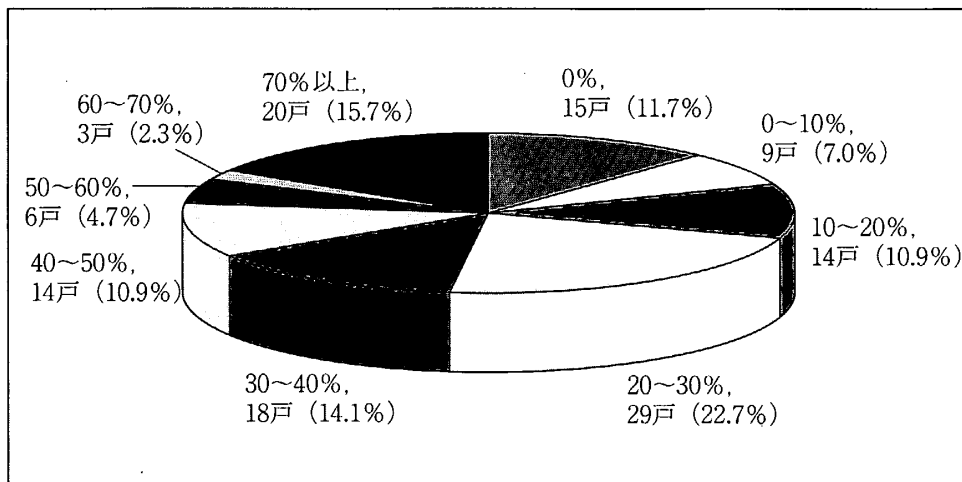
それでは農家収入に占める農業収入の割合はどの程度であろう。図10を見ると、農業収入

表13 収入の内訳

収入の内訳 (元)		0～1千	1～3千	3～6千	6千～1万	1万以上	合計
農業	戸数	19	63	34	11	1	128
	%	14.8	49.2	26.6	8.6	0.8	100.0
副業	戸数	116	6	2	1	3	128
	%	90.6	4.7	1.6	0.8	2.3	100.0
商売	戸数	119	2	2	4	1	128
	%	92.9	1.6	1.6	3.1	0.8	100.0
農外就労 (打工)	戸数	37	3	26	27	35	128
	%	28.9	2.3	20.3	21.1	27.4	100.0
その他	戸数	118	5	3	1	1	128
	%	92.2	3.9	2.3	0.8	0.8	100.0

がゼロの農家は15戸（11.7%）であり、これを除外すると、塊は二つある。一つは20～30%であり、ここに29戸（22.7%）という塊がある。もう一つは70%以上であり、ここには20戸（15.7%）の塊がある。しかし、大きな塊は10～20%14戸、20～30%29戸、30～40%18戸、40～50%14戸であり、農家でありながら農家収入に占める農業収入の割合が過半数に満たない農家が77.3%を占めている。また、農業収入の割合が30%未満の農家が52.3%を占めており、農家収入の多くは農外収入に依存していることが窺える。つまり、二種兼業農家が非常に多い。

図10 農家収入に占める農業収入の割合



なにゆえ、図10のようなデータが出てくるのであろうか。表14から農家請負面積を見ると、5～10畝（1畝=6.67アール）をピークに山を描いている。つまり、請負面積5～10畝の農家が60戸（46.9%）、10～15畝が26戸（20.3%）、5畝以下が18戸（14.1%）で、この三者で81.3%を占めている。大河頭村の1戸当たり平均耕地面積が6.93畝であったことから、5～10畝の農家数が最多になることは頷ける。要するに、華北平原農村といえども農業経営は零細である。さらに作物別耕地面積を見ると、既述してきたごとくトウモロコシ・小麦・落花生という伝統的農業が主であり、しかも経営面積は5畝未満に集中している。また、大河頭村の農家では野菜を生産しておらず、生産していても自留地での栽培である。以上の点から農家経済は農外収入に基づいていることが窺える。

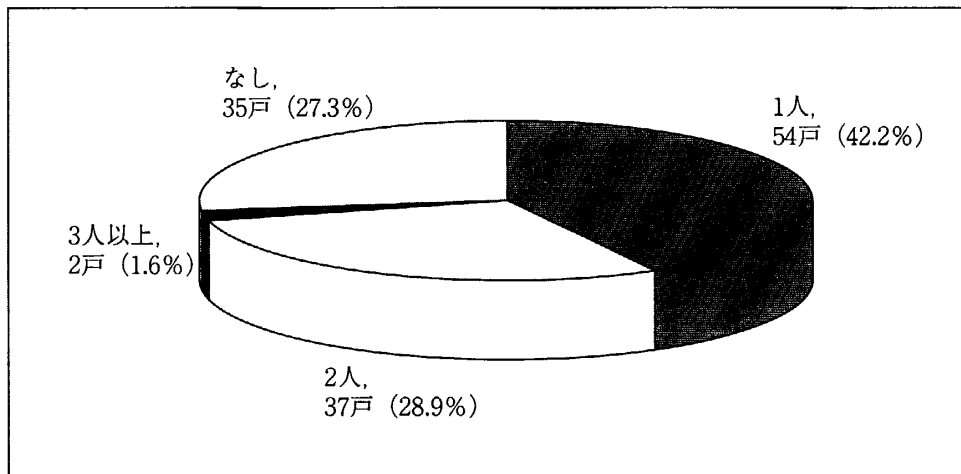
図11を見ると、アンケート農家128戸中に農外就労（打工）をしている農家は93戸の72.7%を占め、農外就労をしていない農家は35戸の27.3%と少ない。家族中の農外就労者は、1人が最多の54戸（42.2%）、次が2人の37戸（28.9%）で、3人以上は僅か2戸（1.6%）に過ぎない。つまり、7割以上の農家が農外就労に従事しており、その合計は134人である。図12から農外収入を見ると、6千～9千元が59戸（44.0%）と最多であり、次が3千～6千元の37戸（27.6%）で、両者で96戸の71.6%を占めており、農外収入の多くは1万元以下で

表14 請負面積と作物別栽培面積（単位：畝・戸）

面積	0	～5	～10	～15	～20	20以上	合計
戸数	13	18	60	26	10	1	128
%	10.1	14.1	46.9	20.3	7.8	0.8	100.0
トウモロコシ	15	80	32	1	0	0	128
小麦	18	75	34	1	0	0	128
落花生	19	96	13	0	0	0	128
ほうれん草	126	2	0	0	0	0	128
玉葱	126	2	0	0	0	0	128
キャベツ	125	3	0	0	0	0	128
枝豆	110	18	0	0	0	0	128
ネギ	127	1	0	0	0	0	128
白菜	110	18	0	0	0	0	128
その他	119	9	0	0	0	0	128

ある。それでは家族の中の農外就労者は一体誰であろうか。図13を見ると、息子と娘であり、それぞれ36人の26.9%と40人の29.8%で、計76人の56.7%を占めている。次が本人と配偶者であり、それぞれ33人の24.6%と23人の17.2%で、夫婦で56人の41.8%を占めている。つまり、前者は年間を通じた農外就労であり、後者は農閑期の農外就労と考えられる。

図11 家族中の農外就労者



農外就労の目的を図14から見ると、その最大は生活費を得るための63件の22.9%である。次が、教育費の48件（17.5%）で、住宅建設費44件（16.0%）、養老費43件（15.6%）、結婚費と医療費が各34件（12.4%）と続く。どの項目も農家にとっては非常に重要なものばかりであり、社会保障制度から取り残された農家が生存していくための必要不可欠な項目ばかりである。次に、農外就労先を図15から見ると、圧倒的に本鎮内が多く、94人の70.2%を占める。つまり、既述したように本鎮には外資系企業が多数投資をしており、農家の青年たちはこれらの企業で就労しているからである。続いて付近の町16人（11.9%）と青島15人

図12 農外収入（複数回答）

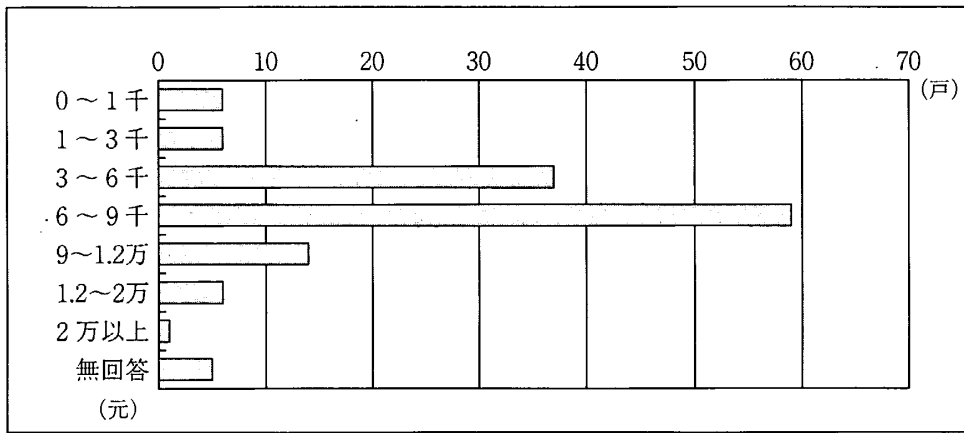


図13 農外就労者（複数回答）

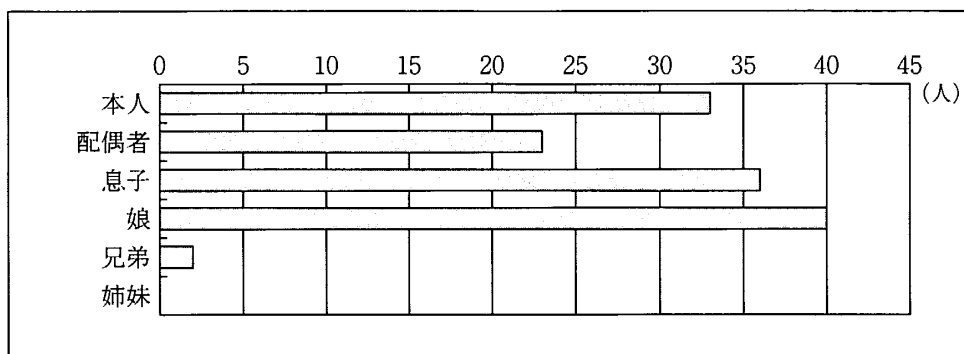
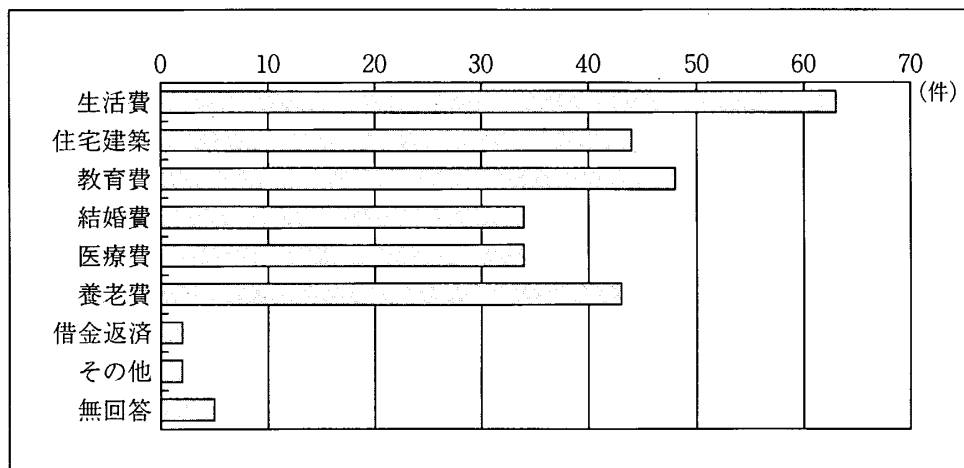


図14 農外就労の目的（複数回答）



(11.2%) で、青島以外の沿海都市は僅か 3 人 (2.2%) に過ぎない。誰が農外就労先を紹介したのかを図16から見ると、最多は友人の43人 (32.1%) で、次が同村人の29人 (21.6%)、親戚兄弟の25人 (18.7%) と、基本的に出稼ぎ者を取り巻く人間関係が大きく関係しており、この三者で72.4%を占めている。離農した農民に対する公的な職業紹介所は少なく、政府関係の紹介が僅か 4 件 (3.0%) に過ぎない。ただし、村長が12人 (9.0%) とあるが、これは村内の金大皮革製品公司への就労を村長が紹介しているからである。

図15 農外就労先（複数回答）

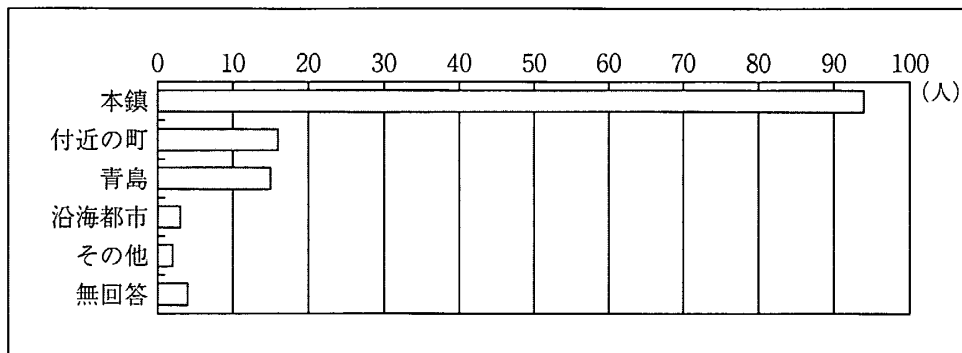


図16 農外就労先の紹介者（複数回答）

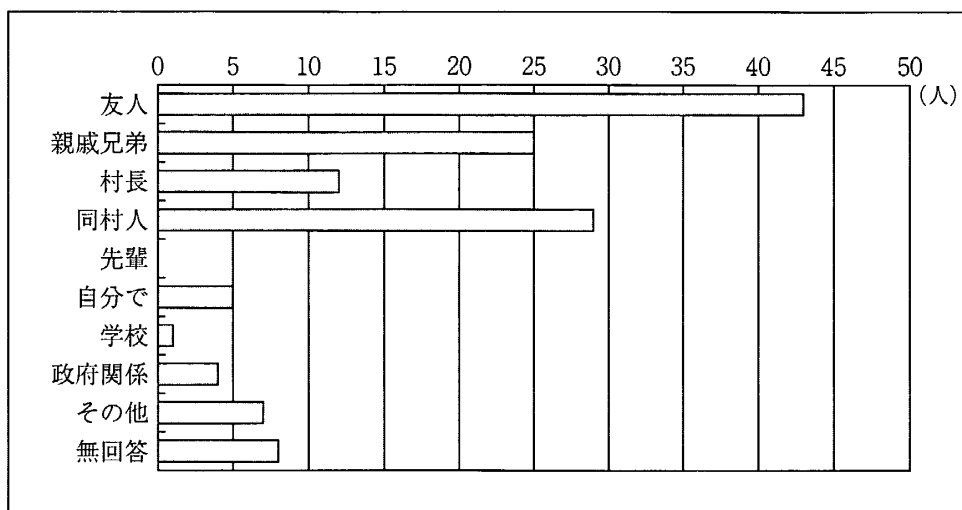
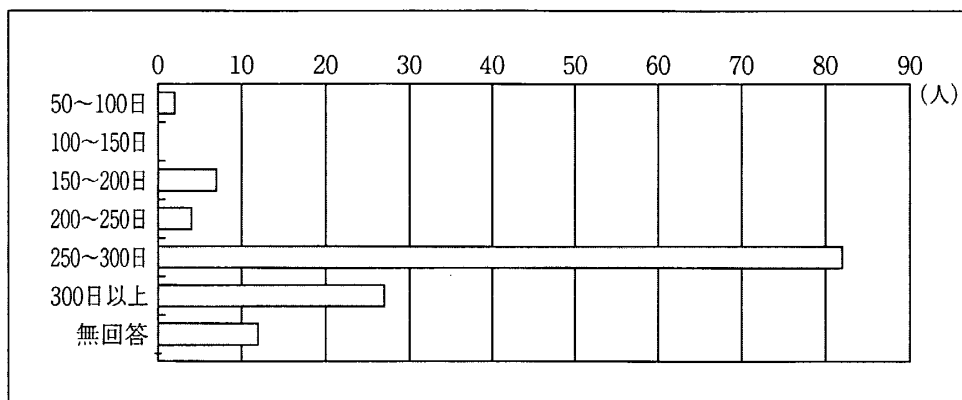
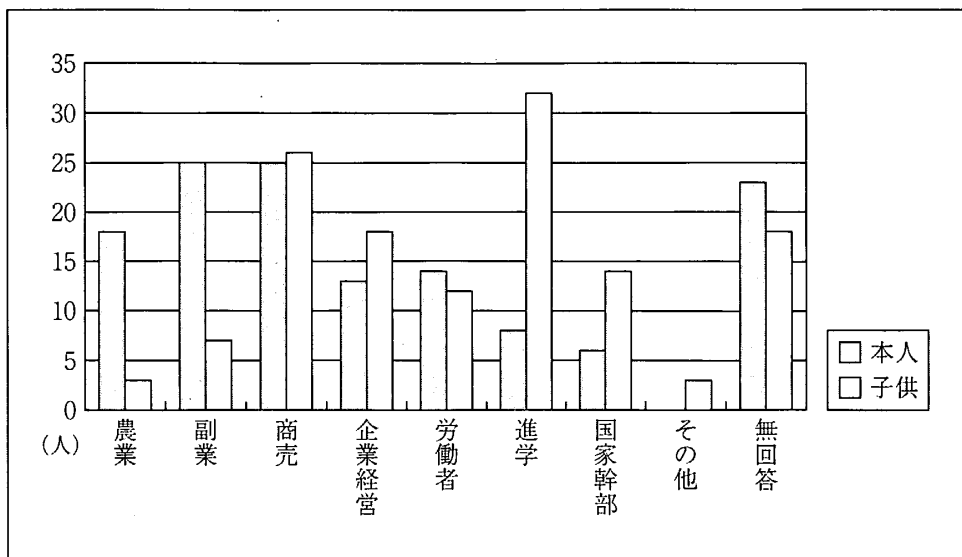


図17 年間の農外就労日数（複数回答）



農民の農外就労日数は何日くらいであろうか。図17から見ると、農外就労日数は250~300日が82人（61.2%）と最多で、次が300日以上の27人（20.1%）である。つまり、農外就労の中心は農閑期の片手間仕事ではなく、1年を通じた仕事ということになる。一方、農閑期に行う農外就労は150~200日が7人（5.2%）と最多で、200~250日の4人（3.0%）、50~100日の2人（1.5%）と続いている。ただし、農外就労日数が200~250日であれば、年間農業従事日数は3~4カ月間ということになり、農家にとって農業の意義は小さくなっている。

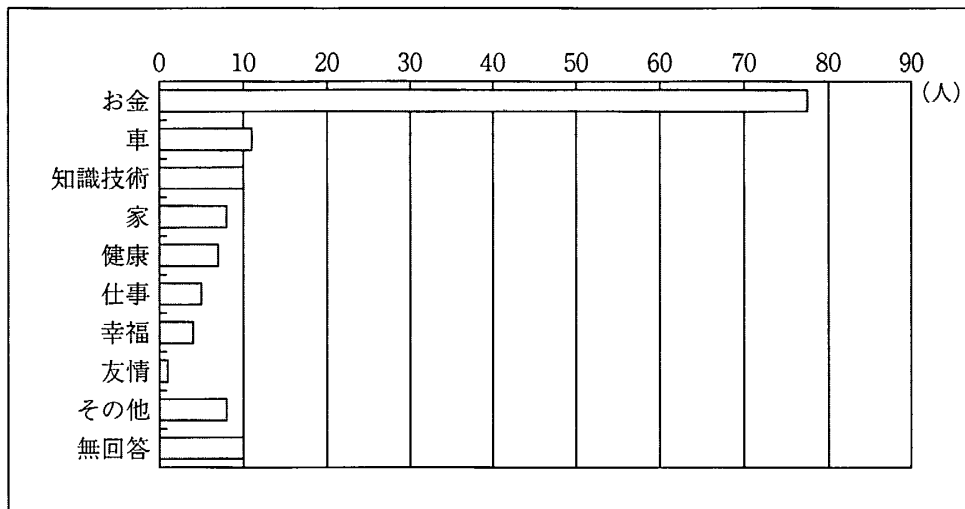
図18 将来に対する希望（複数回答）



農家の将来展望についてを戸主から本人と子供に対する希望を聞いたのが図18である。この中で将来の希望職種を農業と答えたのは、本人が18人（13.6%）であり、子供は僅か3人（2.3%）に過ぎない。本人の場合には、学歴や年齢・技術や知識などでいまさら農業以外に従事できる仕事はないという諦めが働いていると考えられるが、子供に対しては将来展望のない農業をさせたくないのが親心のようなのである。その他の職種として、本人の場合には副業と商売がそれぞれ25人（18.9%）と最多であり、最も実現性のある職種を答えている。その他には労働者14人（10.6%）、企業経営13人（9.9%）、進学8人（6.1%）、国家幹部6人（4.6%）と続く。ところが、子供の場合には進学が最多の32人（24.1%）であり、学歴を身につけ将来優位な職業に就いてもらいたいとの考えである。その他は商売26人（19.5%）、企業経営18人（13.5%）、国家幹部14人（10.5%）、労働者12人（9.0%）、副業7人（5.3%）といった内容で、親の希望職種と大きく異なり、子供に対する親の期待が窺える。

最後に、現在最も欲しい物は何かという質問をおつけてみた。図19を見ると、お金と答えのが最多の78人（59.1%）で、車11人（8.3%）、知識技術10人（7.6%）、家8人（6.1%）、健康7人（5.3%）、仕事5人（3.8人）が続き、その他は幸福や友情などの抽象的な要望が出てくる。改革開放後の集団経済の解体により農家経済は個別化され、農家は自力で経済発展を模索しなければならなくなった。その結果、豊かになるために前方を見つめる（「向前看」）農家が増加したが、その本質は飽くことなき金儲け（「向銭看」）であり、比較劣位の農業では豊かになれず、如何に有利な職業にソフトランディングするのか、これが農外就労の最大の課題となっている。

図19 現在最も欲しい物（複数回答）



V. 都市近郊農村の農地転用と農業の存在意義

山東省沿海農村は日本向けの野菜生産基地として有名である。農民たちが付加価値の高い野菜を生産することで豊かになっているのであれば、「農業の産業化」の一つの成果といえるが、これまで調査した多くの農村では、商品作物生産に特化して実際に収益を上げ潤っている農民は少なく、利益を上げているのは地方政府や地方幹部あるいは地元の国有企業であったことから、少し疑いを抱きつつ農村に入った。ところが、調査してみると、大河頭村で行なわれているのは夏作にトウモロコシと落花生、冬作に小麦といった華北農村の伝統的作物体系の農業であり、野菜栽培といった商品作物はまだ導入されていなかった。農家は打工や雑業などの農外就労で現金収入を得ていたのである。一方、前塢格庄では野菜の請負栽培が行われ、農業収入は増加しているが、農業経営全体に占める比重はまだ小さく、今後の発展が期待されるという段階である。にもかかわらず、前塢格庄はすでに青島水集工業園の計画区域内に入り、農地は収用される運命にある。すなわち、本調査から言えることは、農家は農業収入だけでは豊かになれず、豊かになるためには農外産業に就労しなければならないということである。

その理由の第一は、農業経営規模があまにも零細なことである。1人当たり請負耕地は2畝余しかなく、集約経営をしても零細農業経営では生活ができず、農産物価格は安く不安定なため、農業経営では豊かになれない。しかも、小地片の農地では家族労働力を完全燃焼させることができないことから、若者の多くは農業に従事せずに学校卒業と同時に農外産業に就労してきた。

第二は、交通の便の悪い辺鄙な農村は別として、条件のよい近郊農村では工業開発が急速に進展しており、農業経営よりも農地を有利に転売したり賃貸する方が収入増となることか

ら、農家は農業生産意欲を失っていることである。

第三は、地方政府の産業政策の矛盾である。地方政府は「農業の産業化」を謳い、高収益農業の育成を主張するが、その一方で農地を収用して工業開発区を建設し、そこに外資を誘致して経済発展に結び付けようとしている。つまり、地方政府の農業政策と工業政策とが相矛盾しており、後者の建設スピードが農業建設のスピードよりも速く、農業政策は常に後ろ手に回り、結局は中途挫折している。

この背景には、農業は比較劣位産業であり、投資効率が悪く、工業と同レベルの成長が困難なことがある。当然、政府は何らかの形で農業を保護しなければならないが、結局のところ掛け声だけで終わっているのが農業政策の実情である。地方政府が農地を有利な目的に転用し、離農した農民に対する社会保障システムを整備し、若者が安定した職に就労できるのであれば、農民は農地収用を歓迎するであろう。もちろん、農地の減少と工業開発区の建設は、地域食糧をどのように確保するのかといった問題と環境保全の問題と関係している。ただし、農家にとってはまず豊かになることが先決であり、「社会主義市場経済」がこれを実行できるのかどうかは残された大きな課題である。

巻末資料1 大河頭村アンケート調査資料1

(単位：畝)

農家番号	性別	年齢	結婚時期	文化水準	配偶者の出身地	職業	請負耕地面積	作物別栽培面積									
								トウモロコシ	小麦	落花生	ハウレンソウ	玉葱	キャベツ	枝豆	ネギ	白菜	その他
1	男	31	1996	5	4	1	29.0	12.0	10.0	4.0	—	—	—	—	—	3.0	—
2	男	43	1982	7	9	1	15.0	5.0	5.0	3.0	—	—	—	—	—	2.0	—
3	男	49	1978	7	9	1	10.0	4.0	4.0	2.0	—	—	—	—	—	—	—
4	男	49	1978	7	9	1	10.0	4.0	4.0	2.0	—	—	—	—	—	—	—
5	男	49	1978	7	9	1	10.0	4.0	4.0	2.0	—	—	—	—	—	—	—
6	男	52	1973	5	2	1	8.0	2.0	2.0	2.0	—	—	1.0	—	—	0.5	0.5
7	男	61	1965	3	2	1	9.0	2.0	2.0	3.0	—	—	—	—	—	1.0	1.0
8	男	49	1978	7	9	1	10.0	4.0	4.0	2.0	—	—	—	—	—	—	—
9	男	50	1978	9	3	1	15.0	5.0	5.0	5.0	—	—	—	—	—	—	—
10	男	44	1982	7	2	1	20.0	10.0	13.0	7.0	—	—	—	—	—	—	—
11	男	48	1982	4	4	8	10.0	5.0	5.0	5.0	—	—	—	—	—	—	—
12	男	40	1986	4	2	1	10.0	5.0	5.0	5.0	—	—	—	—	—	—	—
13	男	54	1973	9	1	8	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
14	男	28	1999	4	2	6	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
15	男	47	無回答	3	2	1	5.0	4.0	—	1.0	—	—	—	—	—	—	—
16	男	41	1993	4	2	8	7.0	3.0	3.0	3.0	—	—	—	1.0	—	—	—
17	男	40	1987	4	1	1	8.0	6.0	6.0	2.0	—	—	—	—	—	—	—

18	男	43	1984	4	2	8	10.0	5.0	5.0	5.0	—	—	—	—	—	—	—
19	男	34	1995	4	1	1	5.0	4.0	4.0	1.0	—	—	—	—	—	—	—
20	男	33	1990	4	3	1	8.0	5.0	5.0	2.0	—	—	—	—	—	—	—
21	男	41	1984	4	2	1	20.0	10.0	6.0	1.0	—	—	—	—	—	3.0	—
22	男	36	1990	4	2	1	4.0	—	—	3.0	—	—	—	1.0	—	—	—
23	男	37	1991	4	3	1	10.0	4.0	4.0	2.0	—	—	—	—	—	—	—
24	男	39	1987	4	5	8	7.0	5.0	5.0	2.0	—	—	—	—	—	—	—
25	男	50	1977	4	3	1	10.0	5.0	5.0	5.0	—	—	—	—	—	—	—
26	男	39	1995	4	2	8	10.0	5.0	5.0	4.0	—	—	—	—	—	1.0	—
27	男	22	未婚	4	8	6	5.0	2.0	2.0	1.0	—	—	—	—	—	—	—
28	女	42	1987	7	9	1・2	6.0	4.0	4.0	2.0	—	—	—	—	—	—	—
29	男	63	1998	7	1	8	0	0	0	0	—	—	—	—	—	—	—
30	女	78	1942	2	1	0	0	0	0	0	—	—	—	—	—	—	—
31	男	51	1979	3	2	6	0	0	0	0	—	—	—	—	—	—	—
32	男	51	1978	4	3	5	10.0	5.0	3.0	2.0	—	—	—	—	—	—	—
33	男	48	1979	9	1	8	10.0	4.0	4.0	2.0	—	—	—	—	—	—	—
34	男	52	1974	4	2	1	10.0	5.0	5.0	5.0	—	—	—	—	—	—	—
35	男	50	1977	9	2	8	6.0	3.0	2.0	1.0	—	—	—	—	—	—	—
36	男	61	1962	9	1	1	11.5	6.0	6.0	3.0	1.0	—	—	—	—	1.0	1.0
37	男	36	無回答	4	6	6	6.5	4.0	4.0	1.0	—	—	—	—	—	1.0	0.5
38	男	47	1982	4	3	1	15.0	7.0	7.0	7.0	—	—	—	1.0	—	—	—
39	男	50	1979	4	1	8	14.0	7.0	7.0	7.0	—	—	—	—	—	—	—
40	男	49	1980	4	2	8	20.0	10.0	10.0	8.0	—	—	—	2.0	—	—	—
41	男	45	1983	9	2	8	12.0	6.0	6.0	6.0	—	—	—	—	—	—	—
42	男	43	1985	4	1	1	15.0	10.0	10.0	5.0	—	—	—	—	—	—	—
43	男	45	1983	4	1	1	14.0	7.0	7.0	7.0	—	—	—	—	—	—	—
44	男	44	1984	9	2	8	13.0	7.0	7.0	6.0	—	—	—	—	—	—	—
45	男	48	1982	4	1	1	15.0	5.0	5.0	10.0	—	—	—	—	—	—	—
46	男	56	1979	4	3	1	7.0	2.0	2.0	2.0	—	—	—	1.0	—	2.0	—
47	男	35	1994	4	1	1	8.0	4.0	4.0	4.0	—	—	—	—	—	—	—
48	男	32	1998	4	2	1	5.0	3.0	3.0	2.0	—	—	—	—	—	—	—
49	男	34	1995	4	1	1・5	6.0	3.0	3.0	10.0	—	—	—	—	—	—	—
50	男	31	1998	4	1	1・6	6.0	3.0	3.0	3.0	—	—	—	—	—	—	—
51	男	34	未婚	4	8	1・6	6.0	4.0	4.0	2.0	—	—	—	—	—	—	—
52	女	43	1980	4	1	6	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
53	男	71	1965	3	4	1・2	6.0	4.0	4.0	2.0	—	—	—	—	—	—	—
54	男	36	1990	4	2	1・2	4.0	—	—	4.0	—	—	—	—	—	—	—
55	男	36	1987	4	2	3	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
56	男	35	1999	3	3	6	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
57	男	37	1999	4	1	1	3.0	3.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
58	男	38	1983	4	3	1・6	4.0	2.0	2.0	2.0	—	—	—	—	—	—	—
59	男	34	1988	4	2	8	6.0	4.0	4.0	2.0	—	—	—	—	—	—	—

60	男	39	1992	4	3	1	8.5	4.0	1.5	3.0	—	—	—	—	—	—	—
61	男	52	1973	4	3	1	14.0	6.0	6.0	7.0	—	—	—	—	2.0	—	—
62	男	37	1982	7	2	1	6.0	3.0	3.0	1.8	—	—	1.2	—	—	—	—
63	男	34	1984	4	1	1	8.0	4.0	4.0	3.0	—	—	—	—	—	—	—
64	男	40	1997	9	2	8	13.0	10.0	10.0	3.0	—	—	—	—	—	—	—
65	男	39	1986	4	1	1	12.0	8.0	8.0	6.0	—	—	—	—	—	—	—
66	男	48	1978	9	2	4	4.0	4.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
67	男	52	1973	7	1	4	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
68	男	42	1982	4	2	1・6	8.0	6.0	6.0	2.0	—	4.0	—	—	—	—	—
69	男	57	1965	3	1	1	12.0	8.0	8.0	2.0	—	—	—	2.0	—	—	—
70	男	61	未婚	2	8	1・2	2.0	1.0	1.0	1.0	—	—	—	—	—	—	—
71	男	58	1965	4	2	1・2	10.0	8.0	8.0	2.0	—	—	—	2.0	—	—	—
72	男	42	1988	7	1	1	8.0	5.0	5.0	2.0	—	—	—	1.0	—	—	—
73	女	60	1968	3	1	1	4.0	3.0	3.0	1.0	—	—	—	—	—	—	—
74	男	45	1969	1	1	1	12.0	9.0	9.0	3.0	—	—	—	—	—	—	—
75	男	63	1966	3	2	1・2	8.0	6.0	6.0	2.0	—	—	—	—	—	—	—
76	男	44	1980	4	2	1・6	7.0	5.0	5.0	2.0	—	—	—	—	—	—	—
77	男	80	1943	2	2	1	4.0	3.0	3.0	1.0	—	—	—	—	—	—	—
78	男	36	1998	4	2	6	5.0	4.0	4.0	1.0	—	—	—	—	—	—	—
79	女	42	1984	4	9	1	6.0	4.0	4.0	1.0	—	—	—	1.0	—	—	—
80	男	52	1976	3	2	1	12.0	8.0	8.0	2.0	—	—	—	2.0	—	—	—
81	男	42	1980	4	2	1	8.0	6.0	6.0	2.0	—	—	—	—	—	—	—
82	男	67	未婚	1	8	1	4.0	3.0	3.0	1.0	—	—	—	—	—	—	—
83	男	47	1979	4	1	2	8.0	4.0	4.0	—	—	—	—	—	—	—	—
84	男	48	1978	4	2	1	15.0	6.0	6.0	3.0	—	—	—	—	—	—	—
85	男	42	1986	5	2	1・6	16.0	6.0	6.0	4.0	—	—	—	—	—	—	—
86	男	46	1982	7	1	1・6	16.0	6.0	6.0	4.0	—	—	—	—	—	—	—
87	男	51	1980	4	3	1・6	20.0	6.0	6.0	8.0	—	—	—	—	—	—	—
88	男	45	1986	4	2	1・6	12.0	5.0	4.0	3.0	—	—	—	—	—	—	—
89	男	42	1989	4	2	1	20.0	8.0	6.0	6.0	—	—	—	—	—	5.0	—
90	男	48	1981	4	2	1・6	18.0	6.0	5.0	4.0	—	—	—	—	—	3.0	—
91	男	28	1999	4	2	1	10.0	5.0	5.0	3.0	—	—	—	2.0	—	—	—
92	男	45	1983	4	3	1	15.0	10.0	10.0	5.0	—	—	—	—	—	—	—
93	男	35	1992	4	1	1	10.0	5.0	5.0	3.0	—	—	—	2.0	—	—	—
94	男	75	1947	3	2	4	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
95	男	34	1992	4	3	6	8.0	5.0	5.0	3.0	—	—	—	—	—	—	—
96	男	39	1985	4	3	6	8.0	5.0	5.0	3.0	—	—	—	—	—	—	—
97	男	—	1978	4	3	8	12.0	7.0	7.0	3.0	—	2.0	—	2.0	—	—	—
98	男	32	1997	4	2	6	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
99	男	46	1981	4	3	1	20.0	7.5	7.5	5.0	—	—	—	—	—	—	—
100	男	48	1979	7	2	1	10.0	5.0	5.0	3.0	—	—	—	—	—	—	—
101	男	63	1962	4	9	1	6.0	2.0	2.0	2.0	—	—	—	—	—	—	—

102	男	63	1962	4	9	1	6.0	2.0	2.0	2.0	—	—	—	—	—	—	—
103	男	43	1982	4	9	1	6.0	2.0	2.0	2.0	—	—	—	—	—	—	—
104	男	41	1984	7	5	1	10.0	4.0	3.0	2.0	—	—	—	—	—	—	1.0
105	男	29	1993	4	3	1	12.0	3.0	3.0	3.0	—	—	1.0	1.0	—	—	1.0
106	男	41	1984	7	9	1	10.0	4.0	3.0	2.0	—	—	—	—	—	—	1.0
107	男	56	1972	3	2	1	9.0	3.0	2.0	3.0	—	—	0.5	—	—	0.5	—
108	男	41	1984	7	9	1	10.0	4.0	3.0	2.0	2.0	—	—	—	—	—	1.0
109	男	43	1982	7	3	1	15.0	5.0	5.0	3.0	—	—	—	—	—	2.0	—
110	男	43	1982	7	9	1	15.0	5.0	5.0	3.0	—	—	—	—	—	2.0	—
111	男	36	1996	7	2	6	8.0	2.0	4.0	3.0	—	—	—	—	—	—	—
112	男	35	1999	6	2	6	10.0	2.0	8.0	3.0	—	—	—	—	—	—	—
113	男	44	1989	5	2	1	17.0	4.0	8.0	3.0	—	—	—	—	—	2.0	—
114	男	40	1985	7	2	6	10.0	5.0	8.0	3.0	—	—	—	—	—	—	—
115	男	38	1988	4	1	6	11.0	8.0	9.0	3.0	—	—	—	1.0	—	—	—
116	男	40	1982	7	1	1	12.0	6.0	8.0	4.0	—	—	—	2.0	—	1.0	—
117	男	38	1997	4	1	6	12.0	4.0	4.0	4.0	—	—	—	2.0	1.0	—	1.0
118	男	36	1988	7	1	6	4.0	2.0	3.0	1.0	—	—	—	—	—	—	—
119	男	28	1999	4	3	1	2.0	2.0	2.0	—	—	—	—	—	—	—	—
120	男	33	1995	4	2	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
121	男	31	1996	7	3	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
122	男	33	2000	4	6	2	4.0	1.0	1.0	—	—	—	—	—	—	2.0	—
123	男	30	1997	4	3	1・6	6.0	3.0	3.0	3.0	—	—	—	—	—	—	—
124	男	31	1995	4	3	1・6	8.0	4.0	4.0	4.0	—	—	—	—	—	—	—
125	男	33	1997	4	6	1・3	8.0	4.0	4.0	4.0	—	—	—	—	—	—	—
126	男	36	1993	4	3	1・6	6.0	3.0	3.0	3.0	—	—	—	—	—	—	—
127	男	35	1990	4	2	1	4.0	2.0	2.0	—	—	—	—	—	—	—	—
128	男	44	1983	4	3	1	10.0	5.0	5.0	3.0	—	—	—	—	—	—	—

出所) 農家アンケート表より作成。また、各項目中の数値は以下のような内容である。文化水準の1は非識字、2は半識字、3は小学、4は中学、5は高校中退、6は中専、7は高校、8はその他、9は無回答である。配偶の出身地の1は本村、2は本鎮、3は隣鎮、4は菜西、5は青島、6は外省市、7はその他、8は未婚、9は無回答である。職業の1は農業、2は副業、3は商売、4は正式工、5は臨時工、6は打工、7はその他である。

巻末資料2 大河頭村アンケート調査資料2

(単位: 円)

農家番号	農業収入	農業収入比率	家族人数	家族構成	農業従事者	主要収入源	年総収入	収入の内訳				
								農業	副業	経商	出稼ぎ	その他
1	12,000	95%	3	本人・妻・息子	本人・妻	1	13,000	12,000	—	—	—	1,000
2	3,000	30%	4	本人・妻・息子・娘	本人・子供	6	12,000	3,000	—	—	7,000	—
3	3,000	30%	4	本人・妻・息子・娘	本人・妻	1・6	17,000	3,000	—	—	14,000	—
4	3,000	30%	4	本人・妻・息子・娘	本人・妻	1・6	17,000	3,000	—	—	14,000	—
5	3,000	30%	4	本人・妻・息子・娘	本人・妻	1・6	17,000	3,000	—	—	14,000	—
6	3,000	30%	4	本人・妻・息子・娘	本人	3	10,000	3,000	—	6,000	1,000	—

7	4,000	90%	3	本人・妻・息子	本人	1	5,000	4,000	—	—	—	1,000
8	3,000	30%	4	本人・妻・息子・娘	本人・妻	1・6	17,000	3,000	—	—	14,000	—
9	7,000	50%	9	本人・父・母・妻・兄弟3・息子2	本人・妻	1	17,000	7,000	—	—	10,000	—
10	10,000	60%	5	本人・妻・息子・娘2	本人・妻	1・6	20,000	10,000	—	—	10,000	—
11	4,000	60%	—	—	本人	1	7,000	4,000	—	—	3,000	—
12	3,000	60%	—	—	本人	1	5,000	3,000	—	—	2,000	—
13	0	0%	4	本人・妻・息子・娘	0	4	10,000	—	—	—	5,000	5,000
14	0	0%	2	本人・妻	—	6	4,000	—	—	—	4,000	—
15	400	10%	5	本人・妻・息子・娘2	本人・妻	6	5,000	400	—	—	4,600	—
16	4,000	40%	—	—	本人	6	10,000	4,000	—	—	6,000	—
17	3,000	40%	—	—	本人	2	10,000	3,000	—	—	6,000	1,000
18	4,000	30%	—	—	本人	6	12,000	4,000	—	—	8,000	—
19	4,000	80%	—	—	—	1	10,000	4,000	—	—	6,000	—
20	8,000	90%	—	—	本人・妻	1	10,000	8,000	2,000	—	—	—
21	8,000	80%	—	—	本人	1	18,000	8,000	4,000	—	6,000	—
22	3,000	30%	—	—	本人	2	15,000	3,000	—	12,000	—	—
23	4,000	80%	—	—	本人	—	8,000	4,000	—	—	4,000	—
24	3,000	40%	—	—	本人	6	10,000	3,000	—	—	7,000	—
25	4,000	80%	—	—	本人	—	4,000	4,000	—	—	—	—
26	6,000	80%	0	—	—	1	10,000	6,000	4,000	—	—	—
27	500	50%	5	本人・父・母・兄弟2	父・母	1	1,000	500	—	—	500	—
28	2,400	30%	4	本人・夫・息子・娘	本人	1・2・4	17,000	2,400	—	—	—	—
29	0	0%	5	本人・妻・息子・娘・孫	—	6	15,000	—	—	—	15,000	—
30	0	0%	12	本人・息子3・娘3・孫5	0	7	2,500	—	—	—	—	2,500
31	0	0%	5	本人・母・妻・息子・娘	—	6	20,000	—	—	—	20,000	—
32	1,000	20%	4	本人・妻・息子・娘	本人	6	5,000	1,000	—	—	4,000	—
33	0	0%	—	—	—	—	5,000	—	—	—	5,000	—
34	800	4%	4	本人・妻・息子・娘	本人・妻	1・3	21,800	800	—	1,000	20,000	—
35	1,200	20%	4	本人・妻・息子・娘	本人・妻	6	6,000	1,200	—	—	4,800	—
36	10,000	60%	5	本人・妻・息子・娘・孫	本人	3・6	20,000	7,000	3,000	4,000	6,000	—
37	1,000	1%	5	本人・父・母・妻・娘	父・母	6	28,000	1,000	1,000	—	26,000	—
38	6,000	50%	7	本人・夫・兄弟・息子・娘3	本人	1・6	13,000	6,000	—	—	7,000	—
39	5,000	50%	5	本人・妻・兄弟・息子・娘	妻	1・6	12,000	5,000	—	—	7,000	—
40	8,000	60%	4	本人・妻・息子2	—	1・6	12,000	8,000	—	—	4,000	—
41	4,800	30%	4	本人・妻・息子・娘	本人	1・6	12,800	4,800	—	—	8,000	—
42	6,000	100%	4	本人・妻・息子・娘	本人	1・6	6,000	6,000	—	—	—	—
43	5,600	50%	5	本人・妻・娘3	本人	1・6	9,600	5,600	—	—	4,000	—
44	5,200	50%	4	本人・妻・息子2	—	1・6	8,000	5,200	—	—	4,000	—
45	6,000	50%	4	本人・妻・息子・娘	本人・妻	1・6	12,000	6,000	—	—	6,000	—
46	2,000	20%	3	本人・妻・娘	本人・妻	1・5	9,500	2,000	2,000	—	5,500	—
47	2,000	30%	4	本人・妻・息子・娘	本人・妻	1・6	6,000	2,000	—	—	4,000	—
48	1,000	15%	3	本人・妻・息子	本人・妻	1・6	6,000	1,000	—	—	1,000	4,000

49	3,800	40%	4	本人・妻・息子・娘	本人・妻	1・5	9,500	1,800	2,000	—	5,700	—
50	1,800	20%	3	本人・妻・息子	妻	1・6	9,000	1,800	—	—	7,200	—
51	2,000	40%	2	本人・父	父	6	8,000	2,000	—	—	6,000	—
52	0	0%	4	本人・妻・息子2	0	6	16,000	—	—	—	16,000	—
53	2,400	70%	2	本人・妻	本人	1・2	6,000	2,400	—	—	—	3,600
54	1,500	70%	4	本人・妻・息子・娘	本人・妻	2	11,500	1,500	10,000	—	—	—
55	0	0%	3	本人・妻・息子	0	3	10,000	—	—	10,000	—	—
56	0	0%	3	本人・母・妻	0	6	7,000	—	—	—	7,000	—
57	1,000	10%	3	本人・妻・娘	本人	6	10,000	1,000	—	—	9,000	—
58	1,800	10%	4	本人・妻・息子・娘	妻	6	8,800	1,800	—	—	7,000	—
59	3,000	42%	3	本人・妻・息子	本人	1・6	15,000	3,000	—	—	12,000	—
60	3,000	40%	3	本人・妻・息子	本人	1・6	10,000	3,000	—	—	7,000	—
61	6,000	50%	3	本人・妻・息子	本人	1	13,200	6,000	—	—	7,200	—
62	3,000	40%	3	本人・妻・息子	本人	1・6	10,000	3,000	—	—	7,000	—
63	4,000	30%	4	本人・妻・娘2	本人	1・6	11,000	4,000	—	—	7,000	—
64	5,000	60%	3	本人・妻・息子	本人	1・6	11,000	5,000	—	1,000	5,000	—
65	5,000	45%	4	本人・妻・息子2	本人	1・6	12,000	5,000	—	—	11,000	—
66	0	0%	4	本人・妻・息子・娘	—	6	5,000	—	—	—	5,000	—
67	0	0%	2	本人・妻	0	4	21,000	—	—	—	—	—
68	2,400	30%	4	本人・妻・娘2	妻	1・6	11,400	2,400	—	—	9,000	—
69	4,000	80%	2	本人・妻	妻	1・7	6,000	4,000	—	—	—	2,000
70	1,000	90%	1	本人	本人	1・2	2,000	1,000	—	—	—	1,000
71	3,200	40%	2	本人・妻	本人	1・2	13,200	3,200	—	—	—	10,000
72	3,000	30%	5	本人・母・妻・息子・娘	本人	—	10,000	3,000	—	—	7,000	—
73	1,800	100%	1	本人	本人	1	1,800	1,800	—	—	—	—
74	5,000	50%	3	本人・妻・息子	本人・妻	1・6	11,000	5,000	—	—	5,000	—
75	4,000	40%	2	本人・妻	本人	1・2	7,000	4,000	—	—	3,000	—
76	2,000	20%	5	本人・妻・娘3	本人	1・6	16,000	2,000	—	—	14,000	—
77	1,300	37%	2	本人・息子	子供	1・6	8,000	1,300	—	—	6,700	—
78	1,800	20%	3	本人・妻・娘	妻	6	14,000	1,800	—	—	12,200	—
79	2,300	70%	3	本人・息子2	夫	1	3,300	2,300	—	—	—	1,000
80	2,400	40%	4	本人・妻・息子・娘	本人	1・6	14,000	2,400	—	—	12,000	—
81	3,000	48%	4	本人・妻・息子・娘	妻	1・6	9,000	3,000	—	—	6,000	—
82	2,400	98%	1	本人	本人	1	3,000	2,400	—	—	—	600
83	3,000	10%	4	本人・妻・息子・娘	本人・妻	1・2・6	40,000	3,000	—	—	15,000	22,000
84	5,000	25%	5	本人・妻・娘3	本人・妻	1・6	20,000	5,000	—	—	15,000	—
85	6,000	40%	4	本人・妻・息子・娘	本人	1・6	15,000	6,000	—	—	9,000	—
86	5,000	40%	5	本人・父・妻・息子・娘	本人・妻	1・6	20,000	5,000	—	—	15,000	—
87	8,000	28%	6	本人・妻・娘4	本人・妻	1・6	28,000	8,000	—	—	20,000	—
88	2,500	13%	4	本人・妻・息子2	本人・妻	1・6	18,000	2,500	—	—	15,500	—
89	10,000	85%	4	本人・妻・息子・娘	本人・妻	1	12,000	10,000	—	—	—	2,000
90	7,000	23%	7	本人・母・妻・息子・娘3	本人・妻	1・2・6	30,000	7,000	—	—	20,000	2,000

91	2,000	20%	3	本人・妻・息子	本人	6	10,000	2,000	—	3,000	5,000	—
92	5,000	40%	7	本人・妻・息子・娘4	本人	6	20,000	5,000	—	—	15,000	—
93	3,000	80%	4	本人・妻・息子・娘	本人	1・5	4,000	3,000	—	—	—	1,000
94	0	0%	2	本人・妻	0	4	10,000	—	—	—	—	—
95	2,000	30%	3	本人・妻・息子	本人・妻	6	5,000	1,000	—	—	4,000	—
96	2,000	20%	3	本人・妻・息子	本人・妻	6	10,000	2,000	—	—	8,000	—
97	3,000	30%	5	本人・父・妻・息子・娘	本人・妻	6	15,000	3,000	—	—	12,000	—
98	0	0%	3	本人・妻・息子	0	6	10,000	—	—	—	10,000	—
99	8,000	34%	7	本人・妻・息子・娘4	本人	1	23,000	8,000	—	—	15,000	—
100	3,000	30%	4	本人・妻・息子・娘	妻	1・6	10,000	3,000	—	—	7,000	—
101	2,000	80%	2	本人・妻	本人・妻	1	3,000	2,000	—	—	—	1,000
102	2,000	80%	2	本人・妻	本人・妻	1	3,000	2,000	—	—	—	1,000
103	2,000	80%	2	本人・妻	本人・妻	1	3,000	2,000	—	—	—	1,000
104	3,000	30%	3	本人・妻・息子	本人	1・6	17,000	3,000	—	—	14,000	—
105	4,000	80%	4	本人・妻・息子・娘	本人・妻	1	3,000	2,000	—	1,000	—	—
106	3,000	30%	3	本人・妻・息子	本人	1・6	17,000	3,000	—	—	14,000	—
107	3,000	80%	3	本人・妻・娘	本人	1	5,000	3,000	—	—	—	2,000
108	3,000	30%	3	本人・妻・息子	本人	1・6	17,000	3,000	—	—	14,000	—
109	3,000	30%	4	本人・妻・息子・娘	本人・妻	1・6	12,000	3,000	2,000	—	7,000	—
110	3,000	30%	4	本人・妻・息子・娘	本人・妻	1・6	12,000	3,000	2,000	—	7,000	—
111	4,500	40%	3	本人・妻・娘	父	6	30,000	4,500	—	—	25,500	—
112	4,000	30%	3	本人・妻・息子	妻	6	26,000	4,000	—	—	22,000	—
113	5,000	50%	4	本人・妻・息子・娘	本人	6	33,000	5,000	—	—	28,000	—
114	4,000	40%	3	本人・妻・息子	父	6	25,000	4,000	—	—	21,000	—
115	3,500	40%	4	本人・妻・息子・娘	父	1・6	19,000	3,500	—	—	15,500	—
116	4,500	50%	5	本人・妻・息子・娘2	本人	1・6	21,800	4,500	—	—	17,300	—
117	8,000	30%	6	本人・妻・息子・娘3	本人	6	18,000	8,000	—	2,000	8,000	—
118	1,000	15%	3	本人・妻・娘	本人	6	20,000	1,000	—	—	19,000	—
119	400	5%	3	本人・妻・娘	—	2	8,000	400	—	7,600	—	—
120	0	0%	3	本人・妻・息子	—	2	12,000	—	—	—	—	—
121	0	0%	3	本人・妻・息子	—	3	10,000	—	—	10,000	—	—
122	1,000	6%	2	本人・妻	—	—	16,000	1,000	15,000	—	—	—
123	1,700	12%	3	本人・妻・娘	本人・妻	1・6	14,000	1,700	—	—	12,300	—
124	3,200	20%	5	本人・父・母・妻・息子	本人・妻	—	16,000	3,200	—	—	12,800	—
125	3,000	30%	5	本人・父・母・妻・息子	—	1・3	10,000	3,000	—	7,000	—	—
126	1,800	15%	3	本人・妻・娘	妻	1・6	11,800	1,800	—	—	10,000	—
127	1,500	7%	—	—	本人・妻	1	21,500	1,500	20,000	—	—	—
128	3,000	27%	4	本人・妻・息子・娘	—	1	11,000	3,000	8,000	—	—	—

出所) 農家アンケート表より作成。主要収入源の1は農業、2は副業、3は商売、4は正式工、5は臨時工、6は打工、7その他である。

巻末資料3 大河頭村アンケート調査資料3

農家番号	出稼数	出稼者	出稼先	年収(元)	出稼日数(日)	出稼目的	紹介者	出稼開始年	子供	本人	欲しいもの
1	0	—	—	—	—	—	—	—	9	9	車
2	1	5	6	7,000	330	2・3	4	2003	5	2	自動車
3	2	5	1	7,000	330	2・4	4	1999	3	1	金
		6	1	7,000	330			2000			
4	2	5	1	7,000	330	2・4	4	1999	3	1	金
		6	1	7,000	330			2000			
5	2	5	1	7,000	330	2・4	4	1999	3	1	金
		6	1	7,000	330			2000			
6	1	6	2	1,000	300	1	7	1999	6	6	生活費
7	0	—	—	—	—	—	—	—	9	9	金
8	2	5	1	7,000	330	2・4	4	1999	3	1	金
		6	1	7,000	330			2000			
9	1	5	1	10,000	300	—	1	2001	9	9	金
10	1	6	3	8,000	260	1・3・5・6	1	1999	3	3	金
11	1	1	2	3,000	160	3	1	1989	3	9	車
12	1	1	1	2,000	100	3	1	1987	3	9	金
13	1	5	3	5,000	300	1	1	1999	7	7	—
14	1	1	1	4,000	300	1	4	1999	6	5	金
15	2	6	2	2,000	7	8	2	1999	8	7	金
		6	2	2,000	7			1999			
16	1	1	3	6,000	200	1	2	1989	3	9	家
17	1	6	1	6,000	7	1	4	2002	2	9	車
18	1	1	1	8,000	350	3	1	1998	4	9	車
19	1	1	3	6,000	200	2	1	1992	4	4	家
20	—	—	—	—	—	—	—	—	6	2	—
21	1	6	1	6,000	360	2	4	2003	6	6	車
22	—	—	—	—	—	—	—	—	4	4	家
23	—	—	—	—	—	—	—	—	6	9	金
24	1	1	3	7,000	200	2	2	1999	6	9	車
25	—	—	—	—	—	—	—	—	3	9	車
26	—	—	—	—	—	—	—	—	3	9	—
27	2	3	3	250	300	1	4	—	3	4	金
		3	3	250	300						
28	0	0	0	0	0	0	0	0	7	9	金
29	2	5	5	7,000	300	1・2・3	7	1993	4	4	貢献
		6	3	8,000	330	4・5・6		1990			
30	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6	健康
31	2	5	4	10,000	300	1・2・3	7	1999	6	6	文化
		6	1	10,000	300	4・5・6		8			

32	2	1	1	1,000	300	1	2	1996	4	4	金
		6	1	3,000	310			1998			
33	1	5	6	5,000	300	—	4	—	9	1.2.3.	共産主義
34	1	5	4	20,000	200	1・2・3・4・5・6	7	1999	7	4	チャンスと金
35	1	1	1	4,800	300	6	3	1990	4	3	金
36	1	5	1	6,000	300	1.2	1	1997	9	3	金
37	2	1	1	9,000	300	1・3・5・6	11	1998	6	6	知識
		2	1	17,000	300			1999			
38	2	6	1	3,500	300	1・5・6	1	1999	3	3	金
		6	1	3,500	300			2003			
39	2	5	1	3,500	300	1・5・6	1	1999	3	3	金
		6	1	3,500	300			2001			
40	1	5	1	4,000	300	1・5・6	11	1999	3	3	金
41	2	5	1	4,000	300	1・5・6	1	2001	1	1	金
		6	1	4,000	300			2002			
42	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6	金
43	1	6	1	4,000	300	1・5・6	1	1999	3	3	金
44	1	5	1	4,000	300	1・5・6	11	2002	3	3	金
45	1	6	1	6,000	7	—	11	—	9	9	—
46	1	6	1	5,500	300	1	4	1999	6	2	健康
47	1	1	2	4,000	200	1	1	1992	6	1	健康
48	1	1	2	1,000	100	8	1	1996	8	7	幸福な家庭
49	1	1	1	5,700	250	1・3	2	1996	6	5	安定した収入
50	1	1	1	7,200	300	1・3	4	1998	6	5	安定した収入
51	1	1	1	6,000	280	1・2・3・4・5・6	1	2002	9	5	金
52	2	1	1	8,000	300	1・2・3	3	1999	6	5	金
		5	5	8,000	300	4・5・6		1998			
53	0	0	0	0	0	0	0	0	8	1	金
54	0	0	0	0	0	0	0	0	6	2	金
55	0	0	0	0	0	0	0	0	6.3	3	金
56	2	1	3	7,000	300	1・3・5・6	1	2002	9	3	金
		2	3	0	300			2002			
57	1	2	1	9,000	300	1・2・3・4・5・6	3	1998	3	3	技術・金・職業
58	1	1	1	7,000	280	1・2・3・4・5・7	1	1998	7	4	金
59	1	2	1	12,000	300	1・2・3・4・5・8	1	1998	4	3	金・職業
60	1	2	1	7,000	300	1・2・3・4・5・6	0	2002	4	5	金
61	1	5	1	7,200	280	1・3・5・6	10	2002	3	3	金
62	1	2	1	7,000	300	1・2・3・4・5・6	1	1998	6	4	知識・能力
63	1	2	1	7,000	300	1・2・3・4・5・7	1	1999	6	2	農業知識
64	1	2	1	5,000	300	1・2・3・4・5・8	1	1999	3	4	技術・金
65	1	2	1	7,000	300	1・2・3・4・5・9	4	1998	3.6	3	金

66	3	2	1	—	300	2	11	—	5	5	金
		5	—	—	7			—			
		6	—	—	7			2002			
67	0	0	0	0	0	0	0	0	7	5	健康
68	1	1	1	7,000	290	1・3・5・6	2	1998	3	3	金
69	0	0	0	0	0	1・3・5・6	0	0	2	2	金
70	0	0	0	0	0	0	0	0	9	7	金
71	0	0	0	0	0	0	0	0	7	2	金
72	1	2	1	7,000	300	1・2・3・5・6	1	1999	6	1	金
73	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1	金
74	1	5	1	6,000	280	1・2・3・4・5・6	1	1997	2	1	金
75	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	金
76	2	6	1	7,000	300	1・3・4・5・6	2	1998	3	2	金
		6	3	7,000	300			1999			
77	1	5	1	6,700	280	1・2・3・4・5・6	1	2002	5	1	金
78	1	1	1	13,000	280	1・3・5・6	1	1996	6	5	金
79	0	0		0	0	1・3・5・6	0		1	1	金
80	2	5	1	6,000	300	1・2・3・4・5	1	1998	5	1	金
		6	1	6,000	280			1999			
81	1	1	3	6,000	7	1・3・5・6	1	2002	6	3	仕事・金
82	0	0	0	0	0	0	0	0	9	7	金
83	2	5	1	8,000	300	1・3・5・6	1	2000	7	4	金
		6	1	7,000	300			2001			
84	2	6	1	8,000	300	1・2・4・6	9	1997	4	4	金・健康・幸福
		6	4	7,000	300			1998			
85	1	2	1	9,000	300	1・2・3・4・6	4	2000	4	2	金
86	2	5	1	7,000	300	1・2・4・6	1	2001	7	2	幸福な家庭
		6	2	8,000	300			2000			
87	2	6	1	10,000	300	1・2・4・6	6	2000	7	2	金・幸福な家庭
		6	1	10,000	300			2000			
88	2	5	1	7,000	300	1・2・4・6	2	2000	4	2	金・幸福な家庭
		5	1	8,000	300			2000			
89	—	—	—	—	—	—	—	—	7	3	金
90	3	6	2	8,000	300	1・2・3・4・6	2	2000	7	2	金・幸福な家庭
		6	1	9,000	300			2001			
		6	1	3,000	300			2001			
91	1	2	1	5,000	320	3	6	1999	6	3	知識
92	2	6	1	5,000	330	—	6	1999	6	2	知識
		6	1	5,000	330			1999			
93	0	0	0	0	0	0	0	0	6	3	知識・技術
94	0	0	0	0	0	0	0	0	6	7	健康・長寿
95	1	1	2	4,000	7	1・3	4	1999	6	2	知識・技術

96	1	1	3	8,000	320	1・3	2	1992	6	5	金
97	2	5	3	7,000	320	2・4	2	1998	4	2	平安
		6	3	5,000	300			1999			
98	1	1	1	10,000	300	3	1	1998	6	5	知識
99	2	5	1	—	7	—	—	2002	7	9	金
		6	1	—	7	—	—	—			
100	1	2	1	7,000	330	3	4	1999	7	2	金
101	—	—	—	—	—	—	—	—	2	1	金
102	—	—	—	—	—	—	—	—	2.0	1	金
103	—	—	—	—	—	—	—	—	2	1	金
104	2	2	1	7,000	330	2・4	4	1999	5	2	金
		5	1	7,000	330			1999			
105	—	—	—	—	—	—	—	—	1	6	友情
106	2	2	1	7,000	330	2・4	4	1999	5	2	金
		5	1	7,000	330			1999			
107	1	6	2	6,000	300	3	10	1997	5	6	金
108	2	2	1	7,000	330	2・4	4	1999	5	2	金
		5	1	7,000	330			1999			
109	1	5	1	7,000	330	2・3	4	2003	5	2	自動車
110	1	5	1	7,000	330	2・4	4	2003	5	2	自動車
111	2	1	1	20,000	260	1・3	1	1996	7	3	成功・幸福
		2	2	5,500	270			1998			
112	2	1	2	12,000	285	1・2・4	3	1995	4	5	金
		5	1	10,000	270			1998			
113	2	5	1	10,000	250	1・2	3	1998	3	1	金
		6	1	18,000	235			1999			
114	2	1	2	24,000	270	1・3	2	1995	4	3	仕事
		5	1	15,000	260			1998			
115	2	1	2	10,000	7	1・3・5・6	9	1999	4.6	3.4	金・幸福
		2	2	9,000	7			1997			
116	2	2	1	10,000	280	1・2・5・6	3	1998	3.4	4	金・幸福
		6	1	7,000	280			1999			
117	1	1	1	8,000	280	2	2	1998	4	5	金
118	2	1	1	12,000	280	1・3・5・6	3	1999	4.6	2.5	よい住宅環境
		2	1	7,000	280			1998			
119	—	—	—	—	—	—	—	—	5	3	平安
120	—	—	—	—	—	—	—	—	9	9	—
121	—	—	—	—	—	—	—	—	3	3	健康
122	—	—	—	—	—	—	—	—	9	9	—
123	2	1	1	7,200	300	—	1	1999	9	9	—
		2	1	5,100	200			1999			

124	2	1	1	6,800	300	1・3	1	1999	9	9	安定した収入
		2	1	6,000	240			1999			
125	—	—	—	—	—	—	—	—	9	9	—
126	1	1	2	10,000	270	1・3・6	2	1995	9	9	—
127	—	—	—	—	—	—	—	—	9	9	—
128	—	—	—	—	—	—	—	—	9	9	健康

出所) 農家アンケート表より作成。各項目中の数値は以下のような内容である。出稼者の1は本人、2は配偶者、3は兄弟、4は姉妹、5は息子、6は娘、7はその他である。出稼先の1は本鎮、2は付近の町、3は青島、4沿海都市、5はその他である。出稼の目的の1は生活費、2は住宅修築、3は教育費、4は結婚費、5は医療費、6は養老費、7は借金返還、8はその他である。紹介者の1は友人、2は親戚兄弟、3は村長、4は同村人、5は先輩、6は派遣会社、7は自分で、8は学校、9は政府関係、10はその他である。子供と本人の将来の展望の1は農業、2は副業、3は商売、4は企業経営、5は労働者、6は進学、7は国家幹部、8はその他である。